

就学前児童調査票

令和5年11月 苫小牧市



【©2011 苫小牧市】

☆ 調査票で回答する場合

本調査票に直接記入し、封筒に入れてポストへ投函してください。

☆ インターネットで回答する場合

スマートフォン等で右の二次元コードを読み取るか、
パソコン等で次のURLにアクセスしてください。

https://gyosei.qualtrics.com/jfe/form/SV_d714bwczJ6imgDQ



令和5年12月15日(金)までに
ご投函またはインターネットで回答をお願いします

回答するに当たってお読みください

皆さまには、日頃から市政にご協力いただき、ありがとうございます。

さて、苫小牧市では、平成 27 年度から国が推進している「子ども・子育て支援新制度」に基づき「第 2 期苫小牧市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子ども・子育てに関する事業等を実施しておりますが、当該計画が令和 6 年度をもって終了となることから、令和 7 年度から 5 か年を計画期間とする「第 3 期苫小牧市子ども・子育て支援事業計画」の策定準備を行っております。

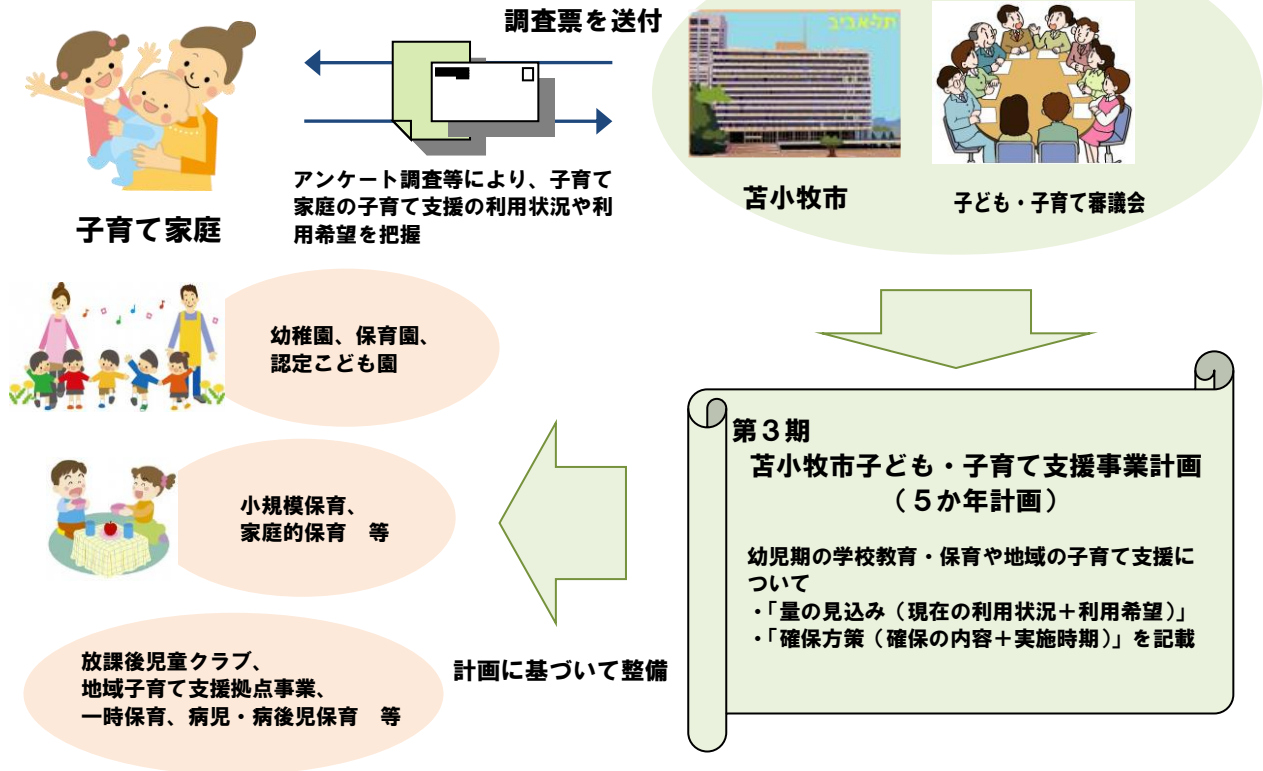
本調査は、「第 3 期苫小牧市子ども・子育て支援事業計画」で確保を図るべき幼児期の学校教育・保育及び子ども・子育て支援の「量の見込み」（市民の皆さまのニーズ）を市が算出するため、市民の皆さまの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

また、国が推進している「子ども・子育て支援新制度」は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の形成、幼児期で他者との関わりや基本的な生きる力を獲得し、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は、以下のとおりです。

- ・ 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設 (学校教育法第22条)
- ・ 保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設 (児童福祉法第39条)
- ・ 認 定 こ ど も 園：幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設 (就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- ・ 小規模保育施設：保護者の就労や病気等により、日中家庭で十分な保育ができない際、保護者に代わり0～2歳児を少人数 (定員6～19人) で保育する施設
- ・ 放課後児童クラブ：小学1年生～6年生の学校から帰宅しても保護者のいない児童を対象とした施設
- ・ 子 育 て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教 育：問8においては家庭での教育を含めた広い意味、問12以降においては幼児期の学校 (幼稚園等) における教育の意味で用いています

お住まいについてうかがいます。

問 1 お住まいの地区はどこですか。(1つに○)

| | | |
|--------|---------|--------|
| 1. 西地区 | 2. 中央地区 | 3. 東地区 |
|--------|---------|--------|

※地区別町名

| 地区名 | 町名 |
|------|---|
| 西地区 | 有明町、有珠の沢町、永福町、柏木町、川沿町、錦西町、小糸井町、光洋町、桜木町、桜坂町、しらかば町、澄川町、青雲町、ときわ町、豊川町、日新町、のぞみ町、はまなす町、日吉町、北星町、美原町、宮の森町、宮前町、明德町、もえぎ町、糸井、樽前、錦岡 |
| 中央地区 | 青葉町、旭町、泉町、王子町、大町、音羽町、表町、春日町、木場町、啓北町、寿町、幸町、栄町、汐見町、清水町、白金町、新富町、新中野町、末広町、住吉町、大成町、高砂町、錦町、花園町、浜町、双葉町、北光町、本町、本幸町、松風町、緑町、港町、見山町、元町、元中野町、矢代町、山手町、弥生町、若草町、高丘 |
| 東地区 | 明野新町、明野元町、あけぼの町、一本松町、入船町、ウトナイ北、ウトナイ南、三光町、新開町、新明町、拓勇西町、拓勇東町、東開町、沼ノ端中央、晴海町、日の出町、船見町、北栄町、美園町、柳町、植苗、柏原、沼ノ端、美沢、勇払 |

封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問 2 あて名のお子さんの年齢(令和5年4月1日現在)をご記入ください。

(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

| | | | | |
|----------------------|---|----------------------|----------------------|-----------------------|
| <input type="text"/> | 歳 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 月 (月齢は0歳児の方のみご記入ください) |
|----------------------|---|----------------------|----------------------|-----------------------|

問 3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

| | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問 4 問 3で、「1. 母親」または「2. 父親」と回答した方にうかがいます。

配偶者の有無について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

| | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問 5 あて名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

| | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 3. 主に父親 | 5. その他 () |
| 2. 主に母親 | 4. 主に祖父母 | |

問 6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に、最も影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

| | | |
|-------|--------|------------|
| 1. 家庭 | 3. 幼稚園 | 5. 認定こども園 |
| 2. 地域 | 4. 保育所 | 6. その他 () |

問 9-1 問 9で「1. いる／ある」と回答した方にうかがいます。

子育てに関して気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。
（当てはまる番号すべてに○）

| | |
|--|-------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 7. 幼稚園教諭 |
| 2. 友人や知人 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 3. 近所の人 | 9. かかりつけの医師 |
| 4. 子育て支援施設（子育て支援センター や児童センターなど）・NPO | 10. 市の子育て相談窓口 |
| 5. 保健師 | 11. 利用者支援員（子育てナビ） |
| 6. 保育士 | 12. その他 () |

問10 子育てをする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご自由にお書きください。

| |
|--|
| |
|--|

就労状況についてうかがいます。

問11 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

※ひとり親家庭の場合は母親または父親の欄にご回答ください。（以下、同様です。）
主な保護者が母親・父親でない場合は、問12にお進みください。

※「フルタイム」：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※「パート・アルバイト等」：「フルタイム」以外の就労

| 母親 | 父親 | |
|----|----|-----------------------------------|
| 1 | 1 | フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない |
| 2 | 2 | フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である |
| 3 | 3 | パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない |
| 4 | 4 | パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である |
| 5 | 5 | 以前は就労していたが、現在は就労していない |
| 6 | 6 | これまで就労したことがない |

問11-1、問11-2は、問11で「3. 4. 」(パート・アルバイト等で就労している)と回答した方にかかっています。

問11-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

| | | |
|----|-----------|-------------|
| 父親 | 1週当たり □ 日 | 1日当たり □□ 時間 |
| 母親 | 1週当たり □ 日 | 1日当たり □□ 時間 |

問11-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(1つに○)

| 母親 | 父親 | |
|----|----|----------------------------|
| 1 | 1 | フルタイムへの転換予定がある |
| 2 | 2 | フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない |
| 3 | 3 | パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 |
| 4 | 4 | パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |

問11-3 問11で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にかかっています。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。(数字は一桁に一字)

| 母親 | 父親 | |
|----|----|---|
| 1 | 1 | 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) |
| 2 | 2 | 1年より先、一番下の子どもが □ 歳になったところに就労したい |
| 3 | 3 | すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい (希望する就労形態) ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) →→1週当たり □ 日 1日当たり □□ 時間 |

あて名のお子さんの平日の定期的な幼稚園・保育施設等の利用状況・利用意向にかかっています。

ここでいう「定期的」とは、月単位で定期的に利用していることを指します。

問12 あて名のお子さんは現在、平日、「定期的に」幼稚園・保育施設等を利用していますか。(1つに○)

| | |
|-----------|--------------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない ⇒問12-5へ |
|-----------|--------------------|

問12-1～問12-4は、問12で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問12-1 「定期的に」利用している幼稚園・保育施設等をお答えください。
(当てはまる番号すべてに○)

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園のプレスクール (主に2歳児以下を対象に実施)
3. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
4. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
5. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
6. 小規模保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
8. その他の認可外保育施設
9. ファミリー・サポート・センター事業による預かりサービス
10. その他 ()

問12-2 現在、利用している幼稚園・保育施設等の所在地はどこですか。(1つに○)
なお「1. 苫小牧市内」と回答した方は利用している地区を選んでください。(地区の区分は、問1を参照) (1つに○)
また、「2. 他の市町村」と回答した方は、市町村名を記入してください。

1. 苫小牧市内 → 1. 西地区 2. 中央地区 3. 東地区
2. 他の市町村 (_____ 市・町・村)

問12-3 問12-2で「2. 他の市町村」と回答した方にうかがいます。
他市町村で利用している最も大きな理由は何ですか。(1つに○)

1. 教育・保育の内容がよい
2. 利便性(距離が近いなど)がよい
3. 利用料が安い
4. 利用希望施設がない
5. 近くに勤務先がある
6. 通勤経路である
7. 近くに家族(祖父母等)等がいる
8. その他 ()

問12-4 平日に定期的に利用している幼稚園・保育施設等について、どのくらい利用していますか。1週当たり何日、1日当たり何時間かを、□内に具体的な数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

1週当たり □ 日 1日当たり □□ 時間 □□ 分

問13-2 問13-1で○をつけた幼稚園・保育施設・サービス等について、優先順位を1位から3位まで選んでください。(数字を記入)

| 1位 | 2位 | 3位 |
|----|----|----|
| | | |

問13-3 利用したいと思う幼稚園・保育施設等の所在地はどこですか。(1つに○)

なお「1. 苫小牧市内」と回答した方は利用している地区を選んでください。(地区の区分は、問1を参照) (1つに○)

また、「2. 他の市町村」と回答した方は、市町村名を記入してください。

- | | | | | |
|----------|---|--------|---------|--------|
| 1. 苫小牧市内 | → | 1. 西地区 | 2. 中央地区 | 3. 東地区 |
| 2. 他の市町村 | (| _____ | 市・町・村) | |

問13-4 問13-3で「2. 他の市町村」と回答した方にうかがいます。

他市町村で利用したい最も大きな理由は何ですか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 教育・保育の内容がよい | 5. 近くに勤務先がある |
| 2. 利便性(距離が近いなど)がよい | 6. 通勤経路である |
| 3. 利用料が安い | 7. 近くに家族(祖父母等)等がいる |
| 4. 利用希望施設がない | 8. その他() |

問14 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場)などを利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

1. 子育てルーム・子育て支援センター

1週当たり 回もしくは1ヶ月当たり 回程度

2. 児童センター午前中幼児開放

1週当たり 回もしくは1ヶ月当たり 回程度

3. 利用していない

問15 問14の事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1. 利用していないが、今後利用したい |
| 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい |
| 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない |

**あて名のお子さんが4歳以上(令和5年4月1日現在)である方に、
小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。**

※令和5年4月1日現在で4歳未満の方は、問24にお進みください。

問22 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）

| | | | |
|---------------------------------|---|--------------------------|--|
| 1. 自宅 | 週 | <input type="checkbox"/> | 日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週 | <input type="checkbox"/> | 日くらい |
| 3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) | 週 | <input type="checkbox"/> | 日くらい |
| 4. 児童センター(注) | 週 | <input type="checkbox"/> | 日くらい |
| 5. 放課後児童クラブ(学童保育) | 週 | <input type="checkbox"/> | 日くらい →下校時から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで |
| 6. ファミリー・サポート・センター事業 | 週 | <input type="checkbox"/> | 日くらい |
| 7. その他(公民館、コミュニティセンター、公園など) | 週 | <input type="checkbox"/> | 日くらい |

(注) 児童センターで行う放課後児童クラブを利用したい場合は「5.」に回答してください。

問23 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。また、「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」の場合には、利用を希望する時間、何年生まで利用したいかを、口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）

現在お持ちのイメージでお答えください。

| | | | |
|---------------------------------|---|--------------------------|---|
| 1. 自宅 | 週 | <input type="checkbox"/> | 日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週 | <input type="checkbox"/> | 日くらい |
| 3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) | 週 | <input type="checkbox"/> | 日くらい |
| 4. 児童センター(注) | 週 | <input type="checkbox"/> | 日くらい |
| 5. 放課後児童クラブ(学童保育) | 週 | <input type="checkbox"/> | 日くらい →下校時から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで → <input type="text"/> 年生が終わるまで |
| 6. ファミリー・サポート・センター事業 | 週 | <input type="checkbox"/> | 日くらい |
| 7. その他(公民館、コミュニティセンター、公園など) | 週 | <input type="checkbox"/> | 日くらい |

(注) 児童センターで行う放課後児童クラブを利用したい場合は「5.」に回答してください。

問24-3、問24-4は、問24-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問24-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

なお、年度初めでの保育園入園を希望して、1月～2月ごろに復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1.」を選択してください。

| 母親 | 父親 | |
|----|----|----------------------|
| 1 | 1 | 年度初めの入所に合わせたタイミングだった |
| 2 | 2 | それ以外だった |

問24-4 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度（3歳未満の子どものいる労働者が利用できる時短制度）を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

| 母親 | 父親 | |
|----|----|--|
| 1 | 1 | 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2 | 2 | 利用した |
| 3 | 3 | 利用したかったが、利用しなかった（できなかった） |

問24-5 問24-4で「3. 利用したかったが、利用しなかった（できなかった）」と回答した方にうかがいます。

短時間勤務制度を利用しなかった（できなかった）理由は何ですか。当てはまる理由のすべてに○をつけてください。

| 母親 | 父親 | |
|----|----|--|
| 1 | 1 | 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった |
| 2 | 2 | 仕事が忙しかった |
| 3 | 3 | 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる |
| 4 | 4 | 短時間勤務にすると保育園の入所申請の優先順位が下がる |
| 5 | 5 | 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した |
| 6 | 6 | 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| 7 | 7 | 子育てや家事に専念するため退職した |
| 8 | 8 | 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） |
| 9 | 9 | 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった |
| 10 | 10 | その他（ ） |

問24-6 問24-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育園があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

| 母親 | 父親 | |
|----|----|-------------------|
| 1 | 1 | 1歳になるまで育児休業を取得したい |
| 2 | 2 | 1歳になる前に復帰したい |

市の子育て環境や子育て支援についてうかがいます。

問25 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 親子が気軽に集まれる場所などをつくってほしい（子育て支援センターなど）
2. 子育てに困ったときに相談または情報を得られる場所を増やしてほしい
3. 子育てについて学べる機会をつくってほしい
4. 親子または子どもが遊べる公園等の施設を増やしてほしい（児童センターは除く）
5. 子育てサークル活動をするための場所をつくってほしい
6. 専業主婦など誰でも気軽に子どもを預けられる保育サービスを拡充してほしい
7. 母子保健・健診を拡充してほしい
8. 安心して子どもが医療機関にかかれる制度を拡充してほしい
9. 子どもが病気や快復期のときに預かってくれる保育サービスを増やしてほしい
10. 保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい
11. 保育所を増やしてほしい
12. 認定こども園を増やしてほしい
13. 小規模保育施設を増やしてほしい
14. 夜間保育所を整備してほしい
15. 休日保育を増やしてほしい
16. 一時保育を増やしてほしい
17. 病児・病後児保育を増やしてほしい
18. 児童センターを増やしてほしい
19. 学童保育など放課後の小学生を安心して預けられる場所を増やしてほしい
20. 小学校の長期休業（春・夏・冬休み）に子どもを安心して預けられる体制を整備してほしい
21. 非行防止など青少年育成の体制を整備してほしい
22. 多子世帯の優先入居や広い間取りの割り当てなど、市営住宅入居面で配慮してほしい
23. 残業時間短縮や休暇取得促進など、子育てのための職場環境の改善を企業に働きかけてほしい
24. その他（ ）
25. 特にない

問26 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

| | | | | |
|--------|---|---|--------|---|
| 満足度が低い | ← | → | 満足度が高い | |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

問27 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

お問い合わせ
苫小牧市健康こども部こども育成課
電話 0144-32-6224